

第2期宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画 達成指標一覧（案）

テーマ	達成指標	資料	目標値		目標値設定の考え方		
			現状	目標			
妊産婦期・乳幼児期 （概ね5歳）	乳歯むし歯の予防 け、口腔清掃の習慣づ	3歳児の一人平均むし歯本数	3歳児歯科健康診査結果（毎年）	0.82本（H27）	0.58本以下	平成27年度全国値が0.58本であることを踏まえ、目標値を0.58本以下とする。 平成27年度全国値0.58本：宮城県36位	
		3歳児におけるむし歯のない人の割合	3歳児歯科健康診査結果（毎年）	77.1%（H27）	90%以上	国の基本的事項の目標値である90%以上を踏まえ、90%以上とする。 平成27年度全国値83.04%：宮城県77.07%	
		3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査（H27・34）	79.5%（H27）	94%以上	第1期の伸びを踏まえ、94%以上とする。	
		3歳児の間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査（H27・34）	29.2%（H27）	15%以下	第1期目標未達成であることから、15%以下とする。	
学童期・思春期 （概ね6歳～18歳）	永久歯むし歯と歯肉炎の予防	12歳児の一人平均むし歯本数	学校保健統計調査（毎年）	1.2本（H28）	0.8本以下	平成28年度全国値が0.8本であることを踏まえ、目標値を0.8本以下とする。 平成28年度全国値0.8本：宮城県1.2本	
		12歳児におけるむし歯のない人の割合	学校保健統計調査（毎年）	57.4%（H28）	65.0%	国の基本的事項の目標値である65%以上を踏まえ、65%以上とする。 平成28年度全国値64.9%	
		12歳児における歯肉に異常のある人の割合	学校保健統計調査（毎年）	8.3%（H28）	4.1%以下	平成26年度全国値が4.1%であることを踏まえ、目標値を4.1%以下とする。 平成28年度全国値4.1%：宮城県46位	
		12歳児における要治療・要精検児童生徒の受診率	宮城県児童生徒の健康課題統計調査	今後把握	今後設定	ベースラインの数値について、今後把握した上で、目標を設定。	新規
		過去1年間に歯科医院や学校で歯みがきの個別指導を受けた人の割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査（H28）	44.3%（H28）	63%以上	第1期の伸びを踏まえ、63%以上とする。	
		フッ化物配合歯みがき剤の使用割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査（H28）	96.3%（H28）	現状維持	現況値が高水準にあることから、現状維持とする。	
		学校における昼食後の歯みがきの実施率	宮城県児童生徒の健康課題統計調査	今後把握	今後設定	ベースラインの数値について、今後把握した上で、目標を設定。	新規
青年期 （概ね19歳～39歳）	歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査（H28・33）	49.1%（H28）	70%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である70%以上とする。	
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査（H28・34）	25.5%（H28）	30%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である30%以上とする。	
		歯間清掃用器具（デンタルフロスや歯間ブラシ等）を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査（H28・34）	38.2%（H28）	60%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である60%以上とする。	
		喫煙で歯周病にかかりやすくなると思う人の割合	県民健康栄養調査（H28・33）	59.9%（H28）	100%	第1期計画の目標値を引き継ぎ100%とする。	

テーマ	達成指標	資料	目標値		目標値設定の考え方		
			現状	目標			
(概ね40歳～64歳) 壮年期	歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査(H28・33)	56.6% (H28)	70%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である70%以上とする。	
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)	34.1% (H28)	45%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である45%以上とする。	
		歯間清掃用器具(デンタルフロスや歯間ブラシ等)を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)	53.8% (H28)	70%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である70%以上とする。	
		進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)	63.7% (H28)	40%以下	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である40%以下とする。	
		60歳で24本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査(H28・33)	54.3% (H28)	70%以上	「健康日本21(第2次)」の目標値を参考とし、70%以上とする。	
		喫煙で歯周病にかかりやすくなると思う人の割合	県民健康栄養調査(H28・33)	50.2% (H28)	100%	第1期計画の目標値を引き継ぎ100%とする。	
		(概ね65歳～) 高齢期	口腔機能の維持・回復・口腔衛生の維持	80歳で20本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査(H28・33)	39.8% (H28)	50%以上
かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査(H28・33)			69.4% (H28)	72%以上	第1期の伸び率を踏まえ、72%以上とする。	
定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)			45% (H28)	60%以上	第1期目標未達成のため、1期計画の目標値である60%以上とする。	
進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)			63.3% (H28)	55%以下	第1期目標未達成のため、1期計画の目標値である55%以下とする。	
喫煙で歯周病にかかりやすくなると思う人の割合	県民健康栄養調査(H28・33)			41.4% (H28)	100%	第1期計画の目標値を引き継ぎ100%とする。	
介護老人福祉施設での定期的な歯科検診実施率	老人福祉施設及び障害福祉サービス事業における歯と口腔の健康づくり取組状況調査(H27・34)			39.1%	50%	国の基本的事項の目標値である50%を参考とし、50%とする。 (国は介護老人保健施設を含む。)	新規
障害児・者	歯と口腔の健康管理の充実	障害児・者入所施設での定期的な歯科検診実施率	老人福祉施設及び障害福祉サービス事業における歯と口腔の健康づくり取組状況調査(H27・34)	70.6%	90%	国の基本的事項の目標値である90%を参考とし、90%とする。	新規